

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年11月26日(2020.11.26)

【公開番号】特開2019-17692(P2019-17692A)

【公開日】平成31年2月7日(2019.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2019-005

【出願番号】特願2017-138584(P2017-138584)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和2年10月12日(2020.10.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の発射操作によって発射された遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤を備え、前記遊技領域を流下した遊技球が始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて特別図柄の変動表示を行い、該抽選の結果が当りの場合に、前記特別図柄を所定の当り態様で停止表示させて遊技者に利益を付与する遊技機において、

前記抽選を含めた主たる遊技の制御を行う主制御手段と、

当該遊技機の電源が投入されるときに特定の管理者操作が行われることに基づいて、前記主制御手段が行う制御に関する設定値を設定可能な設定モードを発生させる設定モード発生手段と、を備え、

前記特別図柄は複数の発光体から構成され、通常の遊技中には前記複数の発光体が所定の発光態様で制御されることによって前記特別図柄の変動表示および停止表示が行われるものであり、

前記設定モード中は、前記抽選を含めた主たる遊技の進行を不能にし、前記特別図柄を構成する前記複数の発光体の全てを、通常の遊技中には表れない全点灯態様あるいは全消灯態様で制御する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

ところで、近年では設定値を搭載した遊技機等、多種多様な遊技性を持った遊技機が多数提案されているが、設定値を搭載した遊技機については改善の余地があった。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0005】**

本発明は、上記した実情に鑑みなされたもので、その目的とするところは、設定値を搭載した遊技機の利便性を高めることを提供することにある。

【手続補正4】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0006****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0006】**

上述した目的を達成するために、請求項1に係る発明においては、
所定の発射操作によって発射された遊技球が流下可能な遊技領域を有する遊技盤を備え、前記遊技領域を流下した遊技球が始動口に入球することに基づいて抽選を行い、該抽選の結果に基づいて特別図柄の変動表示を行い、該抽選の結果が当りの場合に、前記特別図柄を所定の当り態様で停止表示させて遊技者に利益を付与する遊技機において、

前記抽選を含めた主たる遊技の制御を行う主制御手段と、
当該遊技機の電源が投入されるときに特定の管理者操作が行われることに基づいて、前記主制御手段が行う制御に関する設定値を設定可能な設定モードを発生させる設定モード発生手段と、を備え、(例えば、段落1352の記載参照)

前記特別図柄は複数の発光体から構成され、通常の遊技中には前記複数の発光体が所定の発光態様で制御されることによって前記特別図柄の変動表示および停止表示が行われるものであり、(例えば、段落0641～0645の記載参照)

前記設定モード中は、前記抽選を含めた主たる遊技の進行を不能にし、前記特別図柄を構成する前記複数の発光体の全てを、通常の遊技中には表れない全点灯態様あるいは全消灯態様で制御する(例えば、段落1363の記載参照)

ことを特徴とする。

【手続補正5】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0007****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0007】**

上記構成では、設定モード中は、抽選を含めた主たる遊技の進行を不能にし、特別図柄を構成する複数の発光体の全てを、通常の遊技中には表れない全点灯態様あるいは全消灯態様で制御することで、遊技の進行が不能な設定モード中であることを、特別図柄を構成する複数の発光体を通じて外部に容易に認識させることができる。

【手続補正6】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0008****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0008】**

このように、本発明によれば、設定値を搭載した遊技機の利便性を高めることができる。
。